

# CTG・2018年春闘・組織拡大 の 建交労道本部闘争速報

2018年1月15日/第1号

〒060-0909 札幌市東区北9条  
東1丁目北海道労働センター2F  
TEL011-711-7377  
FAX011-711-7388  
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

## 安倍9条改憲許さない！春闘勝利・組織拡大へ

### 2018年のたたかいがスタート

#### 全道支部・部会代表者会議で意思統一

1月13日、「全道支部・部会代表者会議」を開いて、2017年秋のたたかいの到達点を確認するとともに、2018年春闘と「春の組織拡大月間」をはじめとする新しい年のたたかいについて意思統一しました。会議には道本部執行部をはじめ各業種部会役員をふくめて12支部と北海道鉄道本部から20人が参加しました。

はじめに、道本部の森国委員長が「北海道の鉄路を守るとりくみをはじめ、安倍政権の『9条改憲』を許さない、過労死ラインまで働かせることを合法化する『働き方改革』に反対するたたかいなど2018年は重要なたたかいの年になる。春闘で要求を前進させ、組織を拡大して6月の『建交労フェスタ』を成功させよう」とあいさつしました。

このあと、俵書記長が報告と提案をおこない、昨年秋からの組織拡大の成果、春闘アンケートのとりくみ、無期雇用転換、労働者の命と健康を守る課題をはじめ各業種部会のとりくみ、鉄路を守るとりくみ、じん肺闘争（トンネル・石炭・アスベスト）、改憲を許さない「300万署名」をはじめとする国民的課題でのとりくみなどについて議論をおこないました。

### 道本部「旗びらき」に40人が参加

会議のあと、札幌合同支部や北海道鉄道本部の仲間も加わって、40人が参加して道本部の「2018年旗びらき」をおこないました。道労連の黒澤幸一議長、日本共産党の紙智子参議院議員、畠山和也前衆議院議員、宮川じゅん道議会議員、伊藤りち子札幌市議会議員、全動労弁護団の佐藤哲之弁護士と内田信也弁護士、トンネルじん肺根絶弁護団の渡辺達生弁護士から、今年の総選挙で「市民と野党の共闘」が前進したことを確信に、「9条改憲を許さない」「安倍政治を終わらせる」決意をこめた激励のあいさつを受けました。このあと、建設部会・労災職業病部会・トラック部会・鉄道本部など各支部の参加者全員が「建設労働者の賃金・労働条件を改善させる」「健康相談会を成功させて組合員を拡大する」「戦争する国にさせない」「鉄路を守って国鉄分割・民営化の敵討ちをする」など、新しい年の決意と抱負を述べて交流しました。

### 道労連が「新春旗びらき」

道労連は1月11日に「2018年新春旗びらき」をおこない、各単産などから100人余りが参加しました。今年の「旗びらき」には、立憲民主党道連代表の佐々木隆博衆議院議員、日本共産党の畠山和也前衆議院議員、戦争させない・市民の風の川原茂雄共同代表が顔をそろえ、「安倍改憲を許さない市民と野党の共闘をさらに発展させよう」と決意をこめたあいさつが述べられました。黒澤幸一議長は「たたかいを前進させるためにも道労連を大きくする年にしよう」と呼びかけました。